ECOVACS

DEEBOT

取扱説明書/Instruction Manual

取扱説明書 ..... JA | P03

Instruction Manual ..... EN | P29

安全に関する重要注意事項

電気製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方（お子様を含む）の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様が本製品で遊ばせないでください。監督なしにお子様が清掃やお手入れを行わないようにしてください。
3. 清掃する場所を片付けてください。 本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。 カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から離してください。
4. 清掃するエリアに段差や階段がある場合は、本製品を操作して本製品が段差を検知して落下しないことを確認してください。 ユニットが落下しないように、端に物理的な障壁を設置する必要がある場合があります。 その物理的な障壁によってつまずく危険性がないようにしてください。
5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。 製造元によって推奨あるいは販売されているアクセサリーのみを使用してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。 本製品を屋外、ビジネスあるいは産業用途で使用しないでください。
7. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けていない状態で使用しないでください。
8. 火気や壊れやすい物のある場所で本製品を使用しないでください。
9. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。
10. 極端な高温または低温の環境（0°C 未満、または 40°C を超える環境）で使用または保管しないでください。ロボットの充電は 0° C ～ 40° C の温度環境下で行ってください。
11. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用

しないでください。
12. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
13. 本製品に石、大きな紙片、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。
14. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引火性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
15. タバコ、マッチ、熱い灰、その他発火の原因となる可能性のある物質を本製品に吸わせないでください。
16. 吸入口に異物を入れないでください。 吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。 吸入口にゴミ、糸くず、髪、その他空気の流れを悪くする可能性のある物体がたまらないようにしてください。
17. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
18. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源をオフにしてください。
19. CH2589 に適したリチウムバッテリータイプは、最大 8 セル、最大公称電圧 DC 14.4V、定格容量 4,800mAh です。本製品を破棄する前に、バッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。内蔵リチウムイオンバッテリーを含めた弊社製品の廃棄について、処分方法はお住いの自治体によって異なりますので、お住いの自治体の処分方法に従い廃棄してください。処分方法についてご存じない場合は、お住いの自治体にご確認ください。ご自身での処分が難しい場合は、製品をお客様元払いで弊社の修理センターへご送付いただければ、無償にてご対応させていただきます。その際は、部品などのご返却はしておりませんので、ご注意ください。
20. 使用済みのバッテリーは、各自治体の法規制に従って廃棄してください。
21. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。 焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
22. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。 Ecovacs Home Service Robotics は、不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷に対しても一切の責任を負いません。
23. DEEBOT のバッテリーは熟練者のみが交換できます。 DEEBOT のバッテリーの交換については、ECOVACS お客様相談センターまでお問い合わせ

ください。

24. ご使用環境の電源の電圧が、OMNI ステーションに記載されている電圧と一致していることをご確認ください。
25. 本製品に付属する製造元純正の充電バッテリーおよび OMNI ステーションのみを使用してください。 充電式ではないバッテリーは使用できません。
26. 電源コードを損傷しないように注意してください。 電源コードで本製品や OMNI ステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだまま部屋の扉を締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。 電源コードの上で本製品を動作させないでください。 電源コードは、高温の表面から離れた場所に置いてください。
27. OMNI ステーションが損傷している場合は使用しないでください。 電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。
28. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。 本製品または OMNI ステーションが適切に動作しない場合、落下した場合、損傷した場合、屋外に放置された場合、または水に接触した場合は使用しないでください。 危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
29. OMNI ステーションの清掃やメンテナンス作業前には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
30. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品を OMNI ステーションから取り外し、本製品の電源をオフにしてください。
31. OMNI ステーションを長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
32. ロボットを長期間使用しない場合は、ロボットの電源をオフにして保管し、OMNI ステーションの電源プラグを抜いてください。
33. 警告：メーカーが指定した液体以外のものを水タンク／清水タンクに入れないでください。許可されていない液体（エッセンシャルオイル、消毒剤、清掃剤、熱湯など）を使用すると、プラスチック部品にひび割れ、劣化、液漏れ、または腐食を引き起こす可能性があります。電気的短絡や火災の危険があります。有害なエアロゾルを発生または放出することで、健康上のリスクを生じる可能性があります。

34. 警告：バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2589 を必ず使用してください。
35. 警告：故障や異常が発生した場合、使用を中止し、ECOVACS お客様相談センターにご連絡ください。
36. 本製品は日本国内専用となります。
37. 本製品を分解しないでください。

高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離したままにする必要があります。

要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はおすすめしません。 この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

デバイスの更新

通常、一部のデバイスは 2 ヵ月ごとにアップデートされますが、時期ははっきりと決まっていません。
一部のデバイス、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新されます。
現在のソフトウェアバージョンを確認し、自動更新を有効にするには、アプリで「設定」>「ロボットの詳細設定」>「ロボットについて」>「更新」の順に進んでください。現在のバージョンが表示されます。「更新」をタップして画面を開き、「自動更新」を選択して有効にしてください。

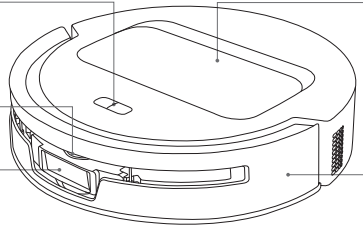
	クラスII
	注意：表面が熱くなります
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

パッケージ内容

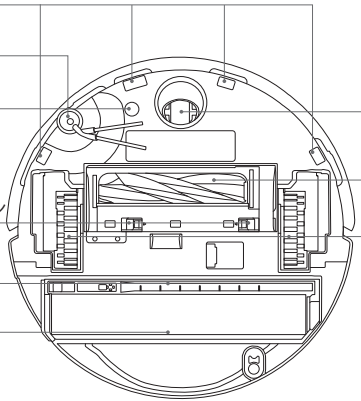
❶ 製品構成

1. DEEBOT 正面図

DEEBOT のボタン
短押し：開始 / 一時停止　　3 秒間長押し：電源オン / オフ
押す：充電のためにステーションに戻る

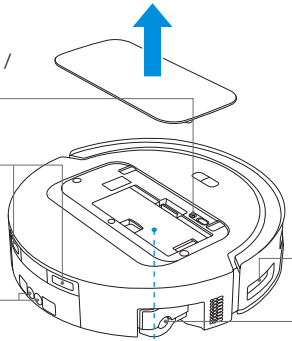


2. DEEBOT 底面図

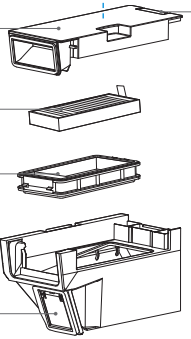


3. DEEBOT 内部（トップカバー下）

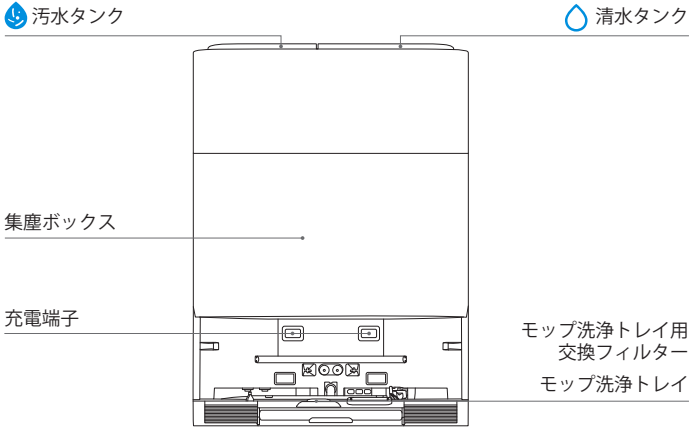
リセットボタン
ネットワーク設定の初期化：リセットボタンを押すと、DEEBOT をアプリに接続するための音声案内が流れます。
初期設定に戻す：リセットボタンを 5 秒間長押しすると、 音声案内に続いて起動音が流れ、DEEBOT は初期設定に復元されます。 地図情報や清掃の設定などがすべて削除されますので、ご注意ください。



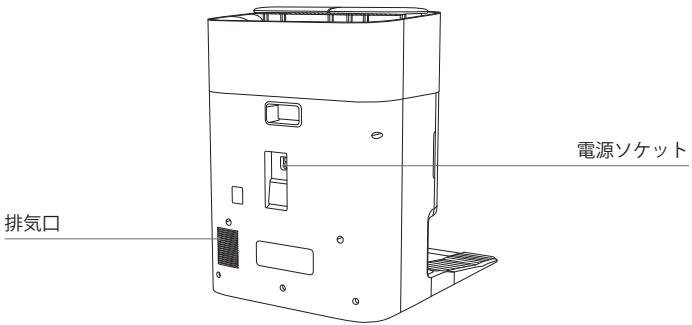
4. ダストボックス



5. OMNI ステーション正面図



6. OMNI ステーション背面図



7. DEEBOT の表示ランプ

ライトの状態	ステータス
白色でゆっくり呼吸点滅	充電中
白色で点灯	フル充電 / 走行中
赤色で点灯	電池残量が少なくなっています
赤色で点滅	DEEBOT アラーム
オレンジ色で点滅	ステーションアラーム

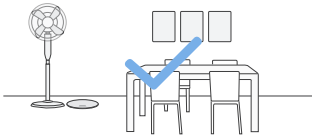
注:
- オレンジ色または赤色で点滅：アプリで異常の原因を確認してください。
- DEEBOT が充電できない場合は、充電端子をきれいな乾いた布クロスで拭いてください。

8. センサーの概要

部品名	機能の説明
ナビゲーションモジュール	レーザー測距により反射の時間差に基づいて DEEBOT と周囲の距離を測定することで、DEEBOT の移動中に周囲の物体に対してマッピングができます。 検出距離は 10 m です。
障害物回避モジュール	赤外線測距と相似三角形を用いて、周囲の物体と DEEBOT 間の距離を測定します。 センサーが近くの物体を検出すると、DEEBOT は自動的に方向転換して物体にぶつからないようにします。 検出距離は 0.3 m です。
落下防止センサー	赤外線距離測定によって、DEEBOT 底面の赤外線センサーが DEEBOT 底面から床までの距離を検知します。 前方に階段がある場合（白い床面で高さ 55 mm 以上、黒い床面で高さ 30 mm 以上など）、識別した高さが設定した高さを超えると DEEBOT は前進を停止し、落下防止機能が働きます。
カーペットセンサー	センサーは 300 kHz の超音波を発信し、そのエネルギーはカーペットに吸収されるため、反射エネルギーは閾値より低くなります。 これにより DEEBOT はカーペットの存在を検知します。 ECOVACS ラボのテストによると、市販されている 50 種類以上のカーペットを識別できます。
衝突防止センサー	オプトカプラスイッチの原理により、DEEBOT は衝突しそうになった障害物を回避します。
エッジセンサー	赤外線測距により、エッジセンサーが DEEBOT と側面の物体との距離を検出します。 右側に壁や障害物がある場合、DEEBOT はエッジ清掃を実行して、スポットの見落としを防ぎ、衝突を回避します。

初期設定と使い方

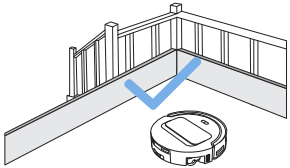
❶清掃前の注意事項



清掃する場所を片付ける

清掃面積を最大にするため、DEEBOT を使用する前に、テーブル、椅子、床置き扇風機などの家具を適切な場所に置き、体重計などの平たいものを片付けてください。

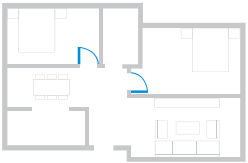
清掃効率を上げるため、ケーブル、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



DEEBOTの落下を防ぐ

階段や段差などの落差のある端に物理的な障壁を設置し、DEEBOT が端から落ちないようにします。

縁に房飾りのあるカーペットの上で本製品を使用する場合は、房飾りをカーペットの下に折り込んでください。



部屋の扉を開けて本体が家全体を探索できるようにする

初めてご利用いただく際には、DEEBOT がご自宅の中を十分に探索できるように、すべての部屋の扉を開けてください。

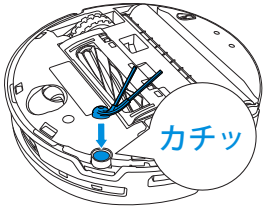
ナビゲーションモジュールの妨げにならないよう、廊下などの狭い場所には立たないでください。

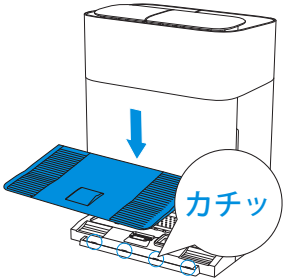
❷クイックスタート

本製品を使用する前に、保護材をすべて取り外してください。

1. 取り付け

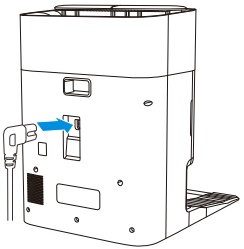
「カチッ」という音がして、正しく取り付けられたことを示します。

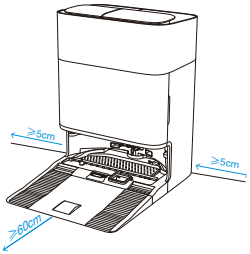




2. ステーションの組み立てと配置

OMNIステーションを平坦で硬い床の上に置き、壁に寄せて設置してください。
左右5 cm以内、前方60 cm以内に障害物を置かないでください。



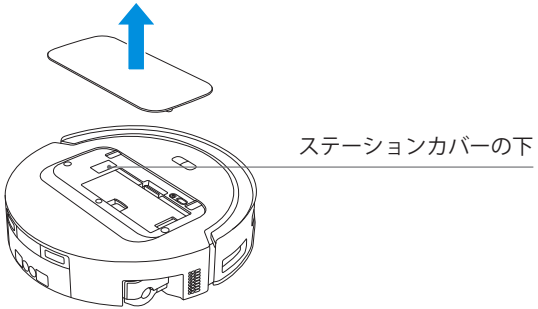


注：
- 鏡や光を反射する幅木などの反射物がステーションの近くにある場合は、その反射物の下から 14 cm を覆う必要があります。
- ステーションを直射日光の当たる場所や高温の場所に置かないでください。
- Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置することで、より快適にご利用いただけます。
- 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
- 床に小石やおもちゃなど硬い物が残っていると、床に傷がつく原因になります。ご使用前に必ず片付けてください。
- 設置する床材の取扱説明書、注意事項をよくご確認してください。
（ゴムの接触による変色に注意喚起されている床材の場合は、本製品の設置により変色する恐れがある。）
- 設置場所によってはクッションラバーの跡が残る場合がありますのでご注意ください。

❸ ECOVACS HOME アプリをダウンロード

利用可能なすべての機能を活用するために、ECOVACS HOME アプリから DEEBOT を操作することをおすすめします。

トップカバーの下のQRコードをスキャンし、ECOVACS HOMEアプリをダウンロードします。



または、App StoreまたはGoogle Playで「ECOVACS HOME」を検索し、ECOVACS HOMEアプリをダウンロードします。

注：アプリの指示に従って、登録、ログイン、接続を完了してください。

❹ DEEBOT とアプリの接続

DEEBOT の ⏻ ボタンを 3 秒間長押しして電源を入れ、アプリで ⛶ または Scan to connect をタップしてから、表示される指示に従ってネットワーク設定を開始してください。

Wi-Fi ネットワークの要件：
- 2.4 GHz または 2.4/5 GHz 混合ネットワークを使用していること。
- ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルに対応していること。
- VPN（バーチャルプライベートネットワーク）やプロキシサーバーを使用しないでください。
- 非公開ネットワークを使用しないでください。
- WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化を使用する。
- WEP EAP（エンタープライズ認証プロトコル）には対応していません。
- 北米では Wi-Fi チャンネルに 1 ～ 11、北米以外ではチャンネルに 1 ～ 13 を使用してください（地域の規制機関を参照のこと）。
- ネットワーク中継機 / リピータを使用している場合は、ネットワーク名（SSID）とパスワードはプライマリネットワークと同じにしてください。
- ルーターで WPA2 を有効にしてください。

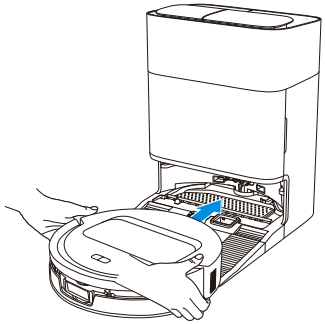
Wi-Fi表示灯

	白色でゆっくり点滅	Wi-Fi 接続なし
	白色で素早く点滅	接続中
	白色で点灯	Wi-Fi 接続済み

遠隔起動、2D/3Dマップの表示と制御設定、パーソナライズされた清掃（製品によって異なります）などのインテリジェント機能には 、常に更新されているECOVACS HOMEアプリが必要です。 お客様がアプリの特定の機能を使用して本製品を操作できるようにするには、当社がお客様の基本的かつ必要な情報の一部を処理するために、当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意する必要があります。 当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意いただけない場合、上記の機能はご利用いただけません。 ただし、手動操作では本製品の基本機能を引き続き使用できます。

❺ DEEBOT の電源オンと充電

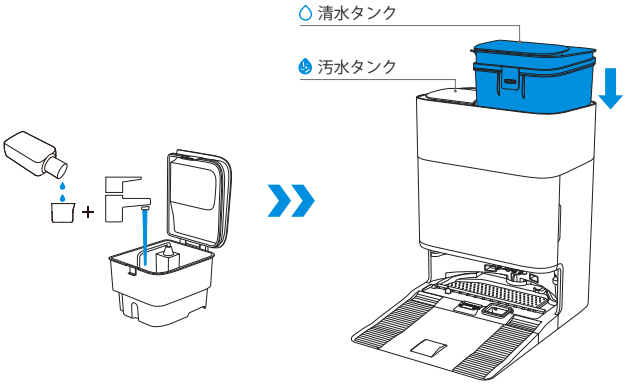
DEEBOT をステーションに戻してください。「充電を開始します」という音声案内は、ドッキングが正常に完了し、充電中であることを示しています。DEEBOT の使用を開始する前に、ECOVACS HOME アプリでマップを作成してください。



注：
- DEEBOT は電源がオフになっていると充電できません。
- 清掃後、DEEBOT が次の清掃に備えるために、電源をオンにしたまま充電しておくことをお勧めします。
- ステーションから清掃を開始してください。 清掃中はステーションを動かさないでください。

❻ 清水タンクに水と DEEBOT 専用洗浄剤 (別売) を入れる

清水タンクにきれいな水を充填してください。 ボトルのキャップを使用して、200倍に希釈した適切な量のDEEBOT専用洗浄剤を加えます。 清水タンクカバーをしっかり閉め、軽く振って内容物を混ぜてから使用してください。



注：

- 清水タンクをいっぱいにしたら（約 4L）、キャップ 1 杯分の DEEBOT 専用洗浄剤（約 20ml）を補充します。
- 高温水を補充しないでください。水タンクが変形する恐れがあります。
- 水タンクの外側に水滴の跡が残っている場合は、柔らかい乾いた布クロスで拭き取ってから元の位置に戻し、使用してください。
- ECOVACS の DEEBOT 専用洗剤以外は絶対に補充しないでください。製品が破損する恐れがあります。
- 水タンク内部の水染みは工場テストからの残留物です。 安心してお使いください。

❼ DEEBOT の清掃操作

1. マッピングの開始

初めてマップを作成するときは、DEEBOT に付き添い、問題が発生した場合は必要に応じて対応してください。
例えば、DEEBOT は家具の下に入って動けなくなることがあります。 次の解決策を参考にしてください。
① 低い家具の下に DEEBOT が入り込まないよう、必要に応じて家具を高くしてください。
②家具の下に入り込まないよう、物理的な障壁を設置してください。
③ アプリで仮想壁を設定します。

2. 清掃の開始

- DEEBOT の水タンクはステーションによって自動で給水されます。 手動で補充する必要はありません。
- 水拭きをするとき、DEEBOT は床の種類を認識し、カーペットを検知すると自動的に持ち上げます。 長毛カーペットやラグの上では、DEEBOT を使用しないでください。 清掃中は、長毛カーペットはたたむか、アプリでカーペットが敷かれた場所に仮想壁を設定して立ち入り禁止ゾーンに指定することをおすすめします。

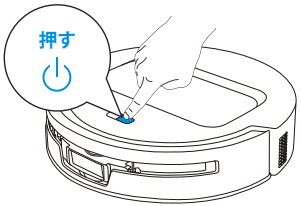
初めて清掃を行う前に、DEEBOT がステーション内にあり、フル充電されていることを確認してください。 DEEBOT の ⏻ を押して起動します。 アプリを使って起動することもできます。

3. 一時停止

DEEBOT の ⏻ をタップすると、DEEBOT が動作中に一時停止します。 アプリを使って DEEBOT を一時停止することもできます。

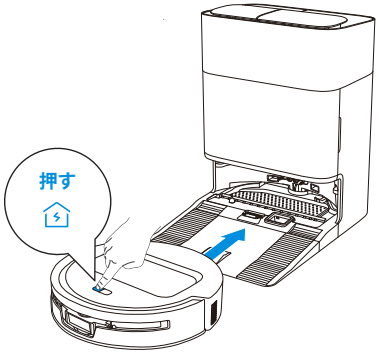
4. 起動

しばらく停止すると、DEEBOT のすべての表示ランプが消灯します。 DEEBOT を起動するには、⏻ を押してください。



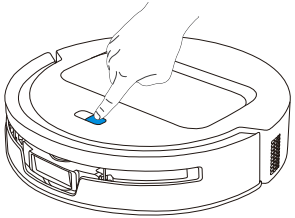
5. ステーションに戻る

DEEBOT の を押して、DEEBOT を充電用ドックに戻します。



6. スリープモード

DEEBOTは、約10時間ステーションの外に留まると、バッテリーを保護するためにスリープモードに入ります。 を長押しして、DEEBOTを起動します。



定期的なメンテナンス

❶ メンテナンス頻度

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。
表のメンテナン頻度はあくまでも参考です。汚れの付着度合いはご使用状況により違いますので、汚れがひどい場合は適時清掃してください。

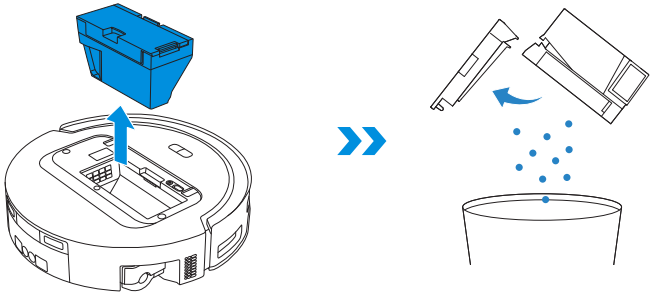
部品	メンテナンス頻度	交換頻度
洗えるローラーモップ	/	1 ～ 2 ヵ月ごと
水受けトレイ	毎週	/
ダストバッグ	/	アプリからの通知があったとき
サイドブラシ	2 週ごと	3 ～ 6 ヵ月ごと
メインブラシ メインブラシカバー	毎週	6 ～ 12 ヵ月ごと
フィルター	毎週	3 ～ 6 ヵ月ごと
キャスター 落下防止センサー バンパー DEEBOT の充電端子 OMNI ステーションの充電端子 ナビゲーションモジュール 障害物回避モジュール	およそ 毎月	/
清水タンク	3 ヵ月ごと	/
汚水タンク	毎月	/
ステーション本体と底部	毎月	/
モップ洗浄トレイ用交換フィルター	2 週ごと	1 ～ 2 ヵ月ごと

注：その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたは https://www.ecovacs.com を参照してください。

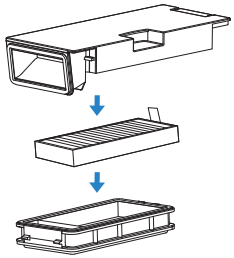
❷ DEEBOT メンテナンス

1. ダストボックスとフィルターのメンテナンス

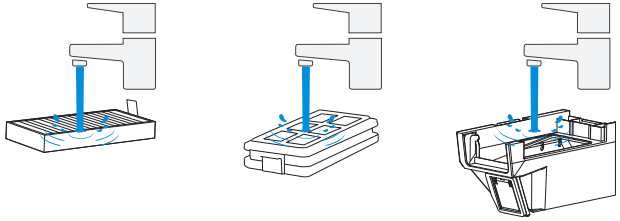
1. ダストボックスを取り外して、空にします。



2. フィルターネットを開いて、フィルターを取り外します。

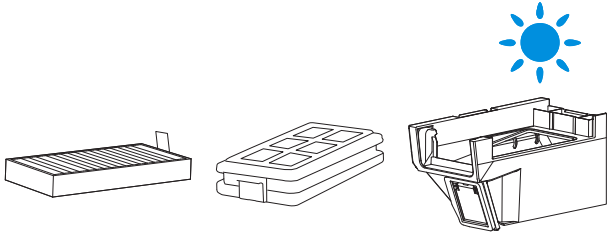


3. ダストボックスとフィルターを水ですすぎ、水滴を振り落とします。



注：
- 上記のように、フィルターを水ですすいでください。
- フィルターの清掃に指やブラシを使用しないでください。

4. ダストボックスとフィルターを自然乾燥します。

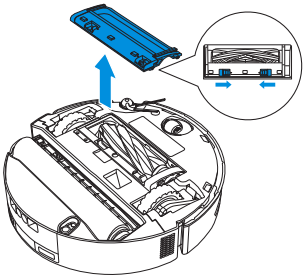


注：使用前に部品を完全に乾かしてください。

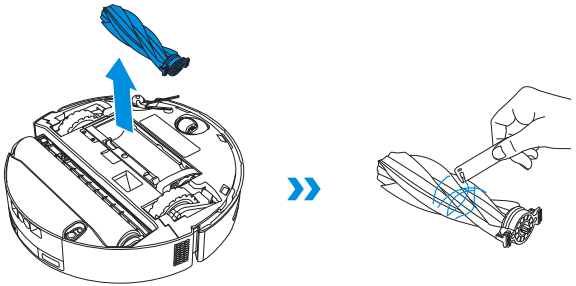
2. メインブラシとサイドブラシのメンテナンス

メインブラシの清掃

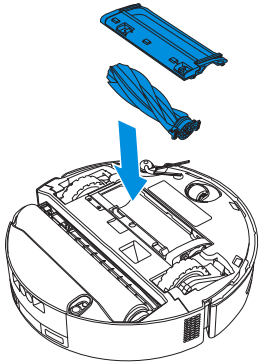
1. メインブラシのカバーを取り外します。



2. メインブラシを取り外し、メインブラシと収納部分を清掃します。

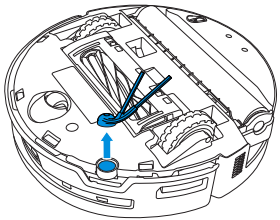


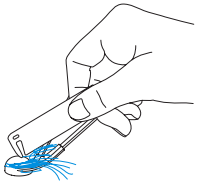
3. メインブラシとカバーを取り付けます。



サイドブラシの清掃

サイドブラシを取り外して掃除します。

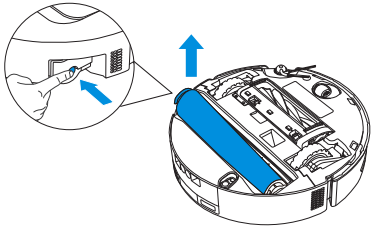




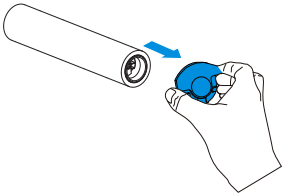
3. ローラー部品のメンテナンス

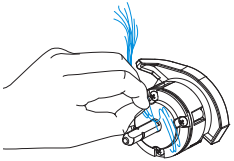
ローラーモップの清掃

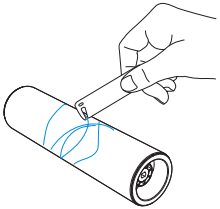
1. ローラーモップの側面にあるローラーリリースボタンを押し、そっと持ち上げて、ローラーモップを取り外します。

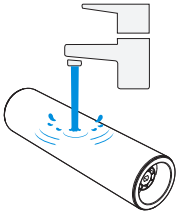


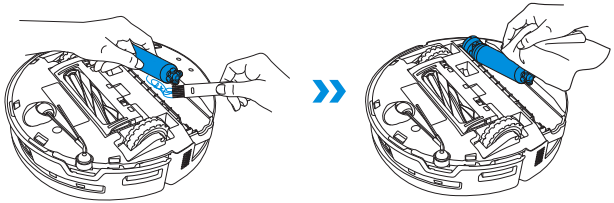
2. ローラー端カバーを取り外し、ローラーモップを洗浄して乾かします。 ローラー収納部を、水気を絞った湿った布で拭きます。





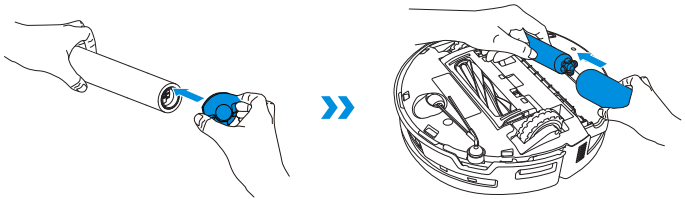


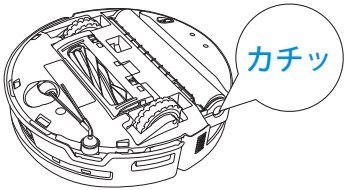




注：
- 損傷を防ぐため、清掃中はローラーモーターの部品を無理に引っ張らないでください。
- DEEBOT を水ですすがないでください。

3. ローラー端カバーを取り付け直し、ローラーモップをモーターに取り付けます。 モップを配置したら、ローラーリリースボタンをローラー収納部側面の溝に合わせて押し込みます。 「カチッ」という音で、モップが正しく取り付けられたことを確認できます。



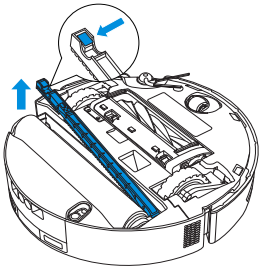


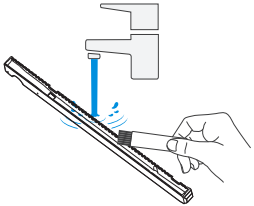
注：その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたは https://www.ecovacs.com をご参照ください。

4. 水受けトレイのメンテナンス

水受けトレイの清掃

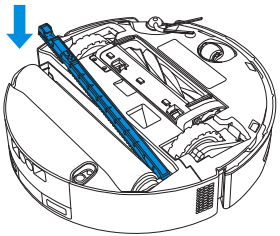
1. リリースボタンを押して水受けトレイを跳ね上げて取り外し、洗浄して水気を拭き取ります。





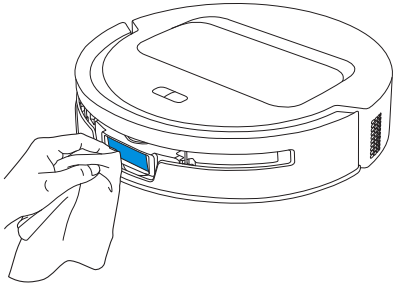
注：乾燥モードを実行していない場合や、完了する前に本体を裏返すと、内部に残った少量の。水が漏れることがあります。

2. 水受けトレイを元の位置に戻し、しっかりと固定されるまで押し込みます。

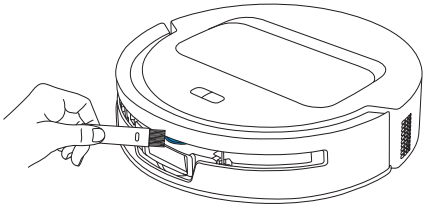


5. その他の部品のメンテナンス

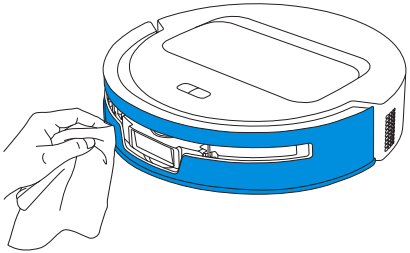
障害物回避モジュールレンズを清掃



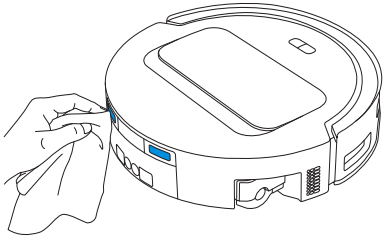
ナビゲーションモジュールの清掃



バンパーの清掃



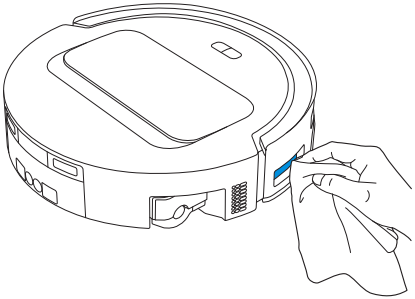
充電端子の清掃



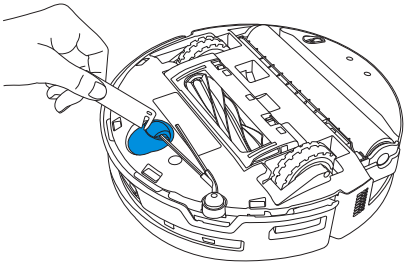
注：

- 部品はきれいな乾いた布クロスで拭いてください。 濡れたクロスは絶対に使用しないでください。 水分は損傷の原因となるため、クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。
- 充電端子には繊細な電子部品が含まれています。 乾いた布クロスで拭いてください。 水による損傷を防ぐため、濡れたクロスは使用しないでください。

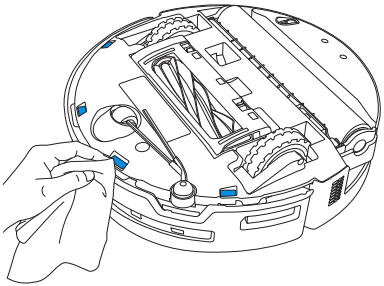
エッジセンサーの清掃



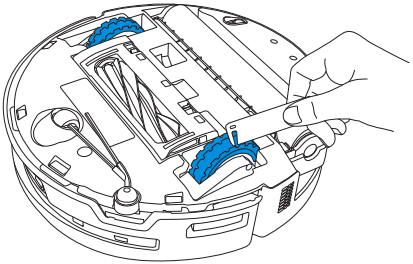
キャスターの清掃



落下防止センサーの清掃



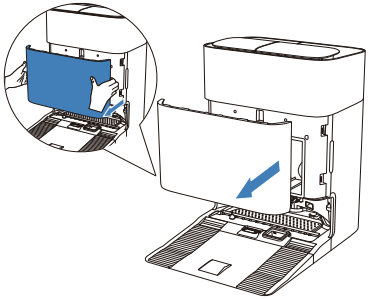
駆動輪の清掃



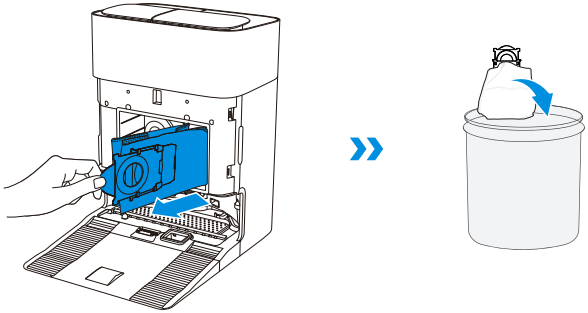
❸ ステーションメンテナンス

1. ダストバッグのお手入れ

1. 集塵ボックスのカバーを外します。

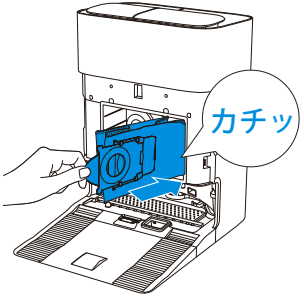


2. 使い捨てダストバッグを矢印の方向に取り外し、廃棄してください。

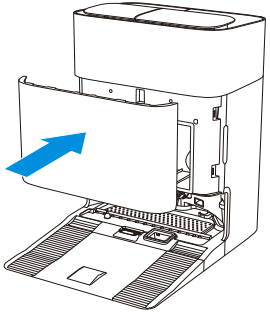


注：ほこりが漏れないよう、ハンドルを持ち上げてダストバッグを取り出します。

3. 集塵ボックスを乾いた布クロスで拭き、新しいダストバッグを取り付けます。

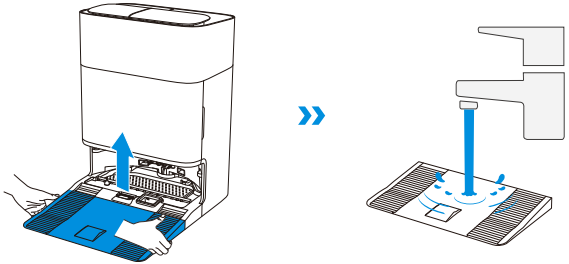


4. 集塵ボックスカバーの上部ラッチをスロットに挿入し、下方向に押し込んで正しく密閉してください。

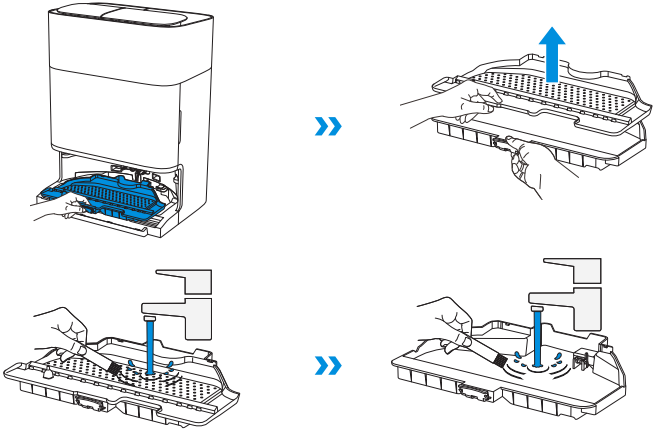


2. モップ洗浄トレイのメンテナンス

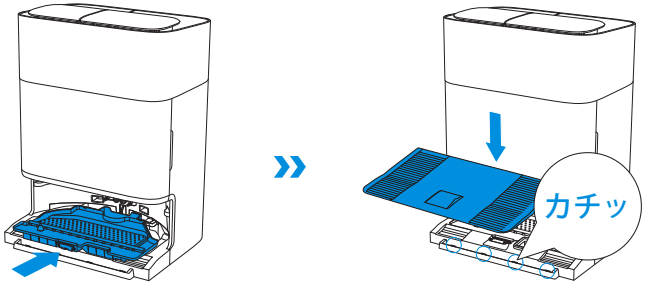
1. ステーションベースを取り外し、清掃してください。



2. モップ洗浄トレイを取り外します。 トレイのラッチを押して交換フィルターを取り外し、清掃します。



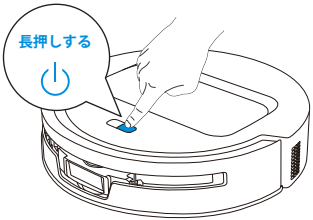
3. モップ洗浄トレイ用交換フィルター、トレイ、ステーションベースを順に取り付け直します。 「カチッ」という音で、しっかりと固定されたことを確認できます。



注：使用する前に正しく取り付けてください。

3. 長期間未利用の保管

保管する前に DEEBOT を完全に充電し、⏻を 3 秒間長押しして電源を切ります。
バッテリーの過放電を防ぐため、1.5 ヵ月ごとに再充電してください。



DEEBOT は電源オフの状態では充電できませんのでご注意ください。

注：

- DEEBOTが清掃作業を終えた後は、次の清掃に備えるため、電源をオフにせずに充電し続けることをお勧めします。
- バッテリーが過放電になったり、長期間使用されなかった場合、DEEBOTが充電されないことがあります。 この場合は、ECOVACSお客様相談センターまでお問い合わせください。 自分でバッテリーを分解しないでください。
- DEEBOTを長期間使用しない場合は、アプリの「デバイスの移動」機能を使用してDEEBOT内部の清水を排出し、ステーションの水タンクを空にした状態でローラーモップを乾かしてください。

故障かな？と思ったら

製品の使用中に以下のような状況が発生した場合は、下表の対処方法を参照してください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
1	DEEBOT がアプリに接続できない。	入力したネットワーク名（SSID）またはパスワードが間違っています。	正しい Wi-Fi ユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にありません。	DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。 できるだけルーターの近くに設置してください。
		DEEBOT が設定状態になっていません。	リセットボタンを押して、DEEBOT を Bluetooth でお手持ちのスマートフォンに接続します。 失敗した場合は、リセットボタンと ⏻ を押し、アプリ経由で接続してください。
		Wi-Fi リストにご自宅の Wi-Fi がありません。	1. Wi-Fi 名に特殊文字が含まれていないか確認してください。 次のような特殊文字は使用できません。!@#& ¥%/\ 2. 5GHz ネットワークは使用しないでください。
		誤ったアプリがインストールされています。	アプリをダウンロードしてインストールしてください。
2	アプリで家具マップを作成できません。	清掃中に DEEBOT を移動すると、マップが失われることがあります。	清掃中は DEEBOT を動かさないでください。
		自動清掃が完了していません。	清掃後、DEEBOT が自動的に OMNI ステーションに戻ることを確認してください。
		2 つ目のマップ作成時にマルチフロアモードが有効化されていませんでした。	アプリでマルチフロアモードを有効にしてください。
3	使用中にサイドブラシが外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていません。	サイドブラシの中央を押しながら、軽くひねって、正しく取り付けられていることを確認してください。
4	信号が見つかりません。 ステーションに戻れない。	OMNI ステーションが正しく設置されていません。	[DEEBOT の電源オンと充電] セクションの指示に従って、ステーションを正しく設置してください。
		OMNI ステーションの電源が切れているか、移動されています。	OMNI ステーションが電源に接続されているか確認してください。 OMNI ステーションを移動しないでください。
		DEEBOT が OMNI ステーションから清掃を開始していません。	DEEBOT は OMNI ステーションから清掃を開始することをお勧めします。
		ドッキングルートがブロックされています。 たとえば、OMNI ステーションが設置されている部屋の扉が閉まっている場合などです。	充電経路に遮蔽物がないようにしてください。
5	清掃が終了する前に DEEBOT が OMNI ステーションへ戻ってしまう。	部屋が広いため、DEEBOT は充電のために戻る必要があります。	中断後再開清掃機能を有効にしてください。 詳細については、アプリの指示に従ってください。
		家具や囲いで遮られていて、DEEBOT が到達できない場所があります。	家具や日用品を適切な位置に置いて、清掃する場所を片付けてください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
6	DEEBOT が充電できない。	DEEBOT の電源がオンになっていません。	DEEBOT の ⏻ を 3 秒間長押しして電源を入れます。
		DEEBOT の充電端子が OMNI ステーションの充電端子に接続されていません。	DEEBOT の充電端子がステーションの充電端子に接続されており、⏻ が点滅していることを確認してください。 DEEBOT と OMNI ステーションの充電端子が汚れていないか確認してください。[定期的なメンテナンス] セクションの指示に従って、これらの部品を清掃してください。
		OMNI ステーションが電源に接続されていません。	1. OMNI ステーションが電源に接続されていることを確認してください。 2. 電源を接続したら、モーター起動音が聞こえることを確認してください。
		ベースが正しく設置されていません。	[クイックスタート] セクションを参照して、正しく設置してください。
7	DEEBOT が清掃中に非常に大きな音を立てる。	メインブラ / サイドブラシ / ローラーモップが絡まっているか、ダストボックスが詰まっています。	メインブラシ、サイドブラシ、ダストボックス、フィルター、ローラーモップなどを定期的に清掃することをおすすめします。
		DEEBOT が強力吸引モードまたは最大吸引力モードになっています。	吸引力を「静音モード」に設定できます。「静音モード」では、清掃性能が低下する場合があります。
8	DEEBOT が作業中に動けなくなって停止します。	DEEBOT が床の上の物（電線、カーテン、カーペットの縁など）に絡まっています。	DEEBOT は様々な方法で脱出を試みます。 失敗した場合は、手で障害物を取り除いて再起動してください。
		DEEBOT が、同じような高さの入り口がある家具の下で動けなくなっているかもしれません。	家具の高さを上げるか、物理的な障壁を設けるか、アプリで仮想壁を設定してください。
		DEEBOT が狭いエリアで動けなくなっています。	ご自宅を片付けるか、物理的な障壁を設けるか、アプリで仮想壁を設定してください。
9	清掃中、ルートが乱れたり、動きが偏ったり、同じ場所を繰り返し清掃したり、小さな領域を見落とすといった問題に DEEBOT が遭遇することがある。	可能性として、通行を阻まれたことが理由で、広い範囲が清掃されませんでした。	部屋の扉が開いていることを確認し、スリッパや床にのびたコードなど、障害物になりそうなものを片付けてください。 DEEBOT は、清掃セッションが終了する前に、補足的な清掃を行います。
		DEEBOT が階段や敷居、ドアストリップに乗り上げた場合、駆動輪が床面でスリップすることがあり、室内環境全体の判断に影響を与えることがあります。	その部屋の扉を閉めて、個別に清掃することをおすすめします。清掃後、DEEBOT は開始位置に戻ります。この方法を使用すると確実に清掃できます。
		ワックスをかけたり磨いたりしたばかりの床や、滑りやすいタイルの上では、駆動輪と床の間の摩擦が少なくなることがあります。	床用ワックスが乾くのを待ってから清掃してください。

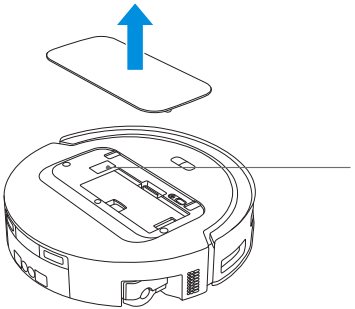
No.	異常	考えられる原因	対処方法
10	OMNI ステーションに戻った後、DEEBOT がダストボックスを空にしない。	アプリで自動集塵機能がオンになっていません。	アプリで自動集塵機能をオンにしてください。
		DEEBOT を手動でステーションに戻すと、自動集塵機能が作動しません。	DEEBOT が OMNI ステーションに自動で戻るようにすることをお勧めします。 手動で移動させないでください。
		おやすみモードでは、DEEBOT が OMNI ステーションに戻ってもゴミを空にしません。	アプリで「通知を停止する」をオフにするか、手動でゴミ収集を開始します。
		ステーションがゴミ収集の効率低下を検出しています。	[定期的なメンテナンス] のセクションに従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスを閉めてください。 アプリの通知があったときにダストバッグがいっぱいではなかった場合、再度戻してください。
		ダストボックスがいっぱいになって詰まっていないか確認します。	[定期的なメンテナンス] セクションに従ってダストボックスを清掃してください。
		上記の原因が該当しない場合、ステーションの部品に異常がある可能性があります。	ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。
11	自動ゴミ収集に失敗した。	ステーションがゴミ収集の効率低下を検出しています。	[定期的なメンテナンス] の手順に従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスの扉を閉めてください。 交換時期の通知が表示されたにもかかわらず、バッグが満杯でない場合は、バッグを取り外して再度挿入し、キャビンをしっかりと閉じてください。
		ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれています。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
12	集塵ボックスの内側が汚れています。	微粒子はダストバッグを通過し、集塵ボックスの内壁に蓄積します。	集塵ボックスの内側を清掃してください。
		ダストバッグが破れています。	ダストバッグを確認し、交換してください。
		ダストバッグが正しく取り付けられていません。	ダストバッグを正しく取り付けてください。
		集塵ボックスカバーが閉まっていません。	集塵ボックスカバーが正しく閉められているか確認します。
13	DEEBOT の動作中にゴミが漏れる。	ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれています。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
14	ローラーモップが回転しない。	ローラーモップが正しく取り付けられていません。	[定期的なメンテナンス] セクションに従って、ローラーモップを正しく取り付けてください。
		ローラーモップに異物が詰まっています。	[定期的なメンテナンス] セクションに従って、ローラーモップを正しく清掃して取り付けてください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
15	駆動輪が動かなくなっている。	駆動輪が異物によって絡まったり、詰まったりしています。	駆動輪を回転させたり押したりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっていないかを確認してください。 異物が見つかった場合は、速やかに清掃してください。 それでも問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。
16	モップ洗浄トレイが水でいっぱいで、排水できない。モップ洗浄トレイの異常を知らせる音声案内が流れる。	汚水タンクが正しく取り付けられていません。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認してください。
		汚水タンクの封閉キャップが正しく取り付けられていません。	2 つの封閉キャップが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイが正しく取り付けられていません。	モップ洗浄トレイとそのフィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイベースに水がないときにフロートボールが詰まっていないか確認してください。	モップ洗浄トレイを取り出し、フロートボールを元の位置に戻してください。
		OMNI ステーションが正常に排水できません。	DEEBOT をステーションに置いてください。 充電中であることを確認して、 を長押ししてください。問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターまでお問い合わせください。
		モップ洗浄トレイの吸引口が異物やゴミでふさがれています。	モップ洗浄トレイとそのフィルターを清掃し、吸入部に異物がないことを確認してください。
		上記の解決策をすべて試しても、音声アラートが消えません。	ステーションの電源をオフにしてから再度オンにしてください。それでも問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。

技術仕様

型番	ZJ2633		
定格入力	20 V ⎓ 1.5 A		
充電時間	約 3.5 時間		
ステーションモデル	CH2589		
定格入力	100 V ～ 50-60 Hz		
定格充電出力	20 V ⎓ 1.5 A		
定格入力電流（充電時）	1.3A	電力（ゴミ収集時）	3.3A
電力（乾燥時）	1.1A		
周波数帯	2400-2483.5 MHz		
ネットワークスタンバイ電力	2.00W 未満		

無線モジュールの出力電力は 100 mW 未満です。
注：継続的な製品改良のため、技術仕様および設計仕様は変更される場合があります。
その他のアクセサリーについては、https://www.ecovacs.com をご参照ください。



モバイルカメラで QR コードをスキャンして、
ユーザーガイドを入手してください。

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE
SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or metal capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Do not use without dust bin and/or filters in place.
8. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
9. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
10. Do not use and store in extremely hot or cold environments (below 0˚C or above 40˚C). Please charge the robot in temperature above 0°C and below 40°C.
11. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
12. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
13. Do not allow the Appliance to pick up large

objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.

14. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
15. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
16. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
17. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
18. Turn off the power before cleaning or maintaining the Appliance.
19. The lithium battery type suitable for CH2589 is Max. 8 cells, max. nominal voltage DC 14.4V, rated capacity 4,800mAh.The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance. Regarding the disposal of the products, including the built-in lithium-ion battery, disposal methods vary depending on your local municipality. Please dispose of the product in accordance with your local regulations. If you are unsure of the proper disposal method, please contact your local municipality. If you find it difficult to dispose of the product yourself, you may send it to ECOVACS Customer Center at your own expense (shipping fee prepaid), and we will handle it free of charge. Please note that parts and components will not be returned in this case.
20. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
21. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
22. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
23. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
24. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked

on the OMNI Station.

25. Use only the original rechargeable battery and OMNI Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
26. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or OMNI Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
27. Do not use the OMNI Station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
28. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or OMNI Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
29. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the OMNI Station.
30. Remove the Appliance from the OMNI Station, and turn off the power to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
31. When not using the OMNI Station for a long period of time, please unplug it.
32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the OMNI Station.
33. WARNING: Do not add any liquid other than those specified by the manufacturer into the water tank / clean water tank. Use of unauthorized liquids (such as essential oils, disinfectants, cleaning agents, hot water, etc.) may result in: Cracking, deterioration, leakage, or corrosion of plastic components. Risk of electrical short circuit or fire. Generation or release of potentially harmful aerosols that may pose health risks.
34. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2589 provided with the Appliance.
35. If any failure or abnormal situation happen, please stop using and contact our service center.

36. This product can only be used in Japan.
37. Please don't disassembly the product.

To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

Device Update

Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.
Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

To check the current App version and enable automatic updates, please navigate in the app to "Settings" > "Robot Details" > "About Robot" > "Update". Your current version will be displayed. Tap "Update" to open the screen, then select "Automatic Update" to enable it.

	Class II
	Caution: hot surface
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
S	Switch mode power supply
	For indoor use only
⎓	Direct current
~	Alternating current
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
T	Time-lag miniature fuse-link

PACKAGE COMPONENTS

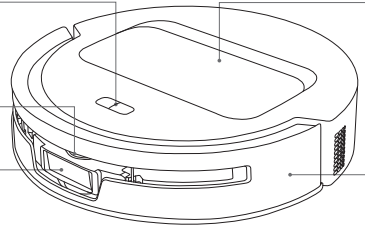
❶ Product Diagram

1. DEEBOT Front View

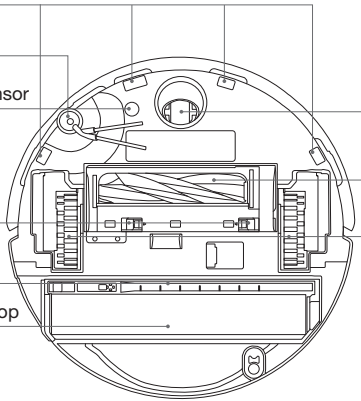
Buttons on DEEBOT

Press: Toggle start/Pause Press for 3 s: Power on/off

Press: Return to the station for charging



2. DEEBOT Bottom View

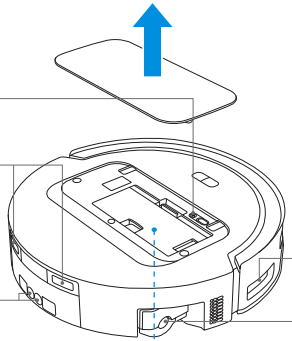


3. Inside DEEBOT (Under the Top Cover)

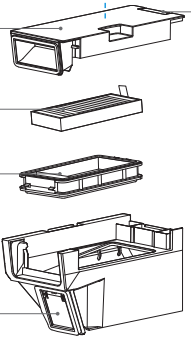
RESET Button

Network Setup: Press the RESET Button, and a voice prompt will be heard to connect DEEBOT to the App.

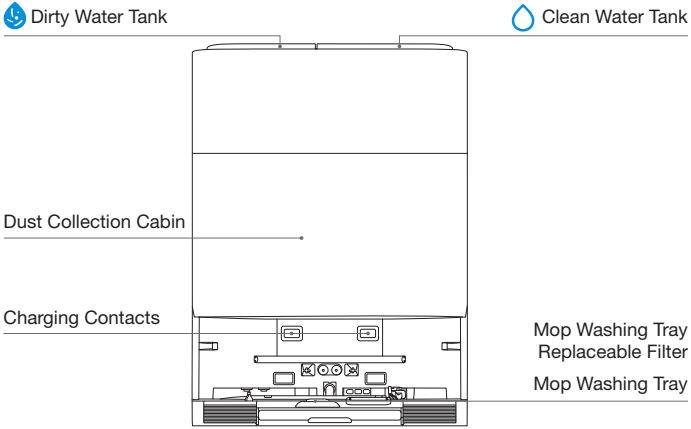
Restore default settings: Press and hold the RESET button for 5 seconds. After hearing the voice prompt, the startup music will play, and DEEBOT will be restored to its default settings. Exercise caution when using this function.



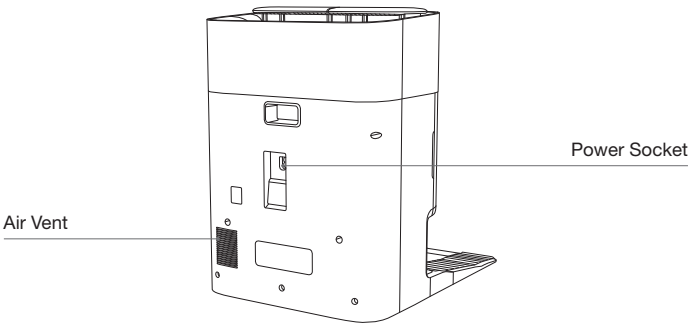
4. Dust Bin



5. OMNI Station Front View



6. OMNI Station Back View



7. Indicator Light on DEEBOT

Light Effect	State
Breathing White	Charging
Solid White	Fully Charged/Running
Solid Red	Low Battery
Flashing Red	DEEBOT Alarm
Flashing Orange	Station Alarm

Note:

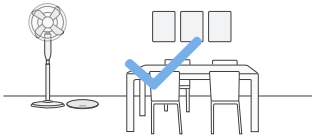
- Flashing Orange or Red: Please check the App for the cause of the malfunction.
- If DEEBOT fails to charge, please wipe the charging contacts with a clean and dry cloth.

8. Sensors Overview

Name	Functional Description
Navigation Module	Laser Ranging is applied to measure the distance between DEEBOT and surrounding objects based on the time difference of reflection, allowing the module to map against the objects around while DEEBOT is moving. The detection range is 10 m.
Obstacle Avoidance Module	Infrared Ranging and similar triangles are applied to measure the distance between the surrounding objects and DEEBOT. When the sensor detects an object nearby, DEEBOT will automatically take a turn to avoid bumping into the object. The detection range is 0.3 m.
Anti-drop Sensors	With Infrared Ranging, the distance between the bottom of DEEBOT and the ground is detected by the Infrared Sensors at the bottom. DEEBOT will not move forward when there are stairs in front (such as when the height of the white surface is 55 mm or more, or the height of the black surface is 30 mm or more) and the identified exceeds the preset one, realizing the Anti-drop.
Carpet Detection Sensor	The sensor emits 300 kHz ultrasound, whose energy will be absorbed by the carpet, causing the echoed energy to be lower than the threshold. DEEBOT thereby detects the carpet's presence. In the ECOVACS laboratory, more than 50 types of carpets available on the market are identified.
Anti-collision Sensor	With the principle of the Optocoupler Switch, DEEBOT will avoid obstacles when they are about to collide.
Edge Sensor	With Infrared Ranging, the edge sensor detects the distance between the DEEBOT and objects on the side. When there is a wall or obstacles on the right, the DEEBOT performs edge cleaning to avoid missing any spots and prevent collisions.

INITIAL SETUP AND USE

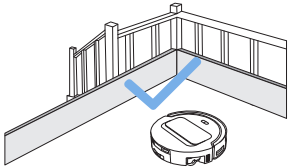
1 Notes before Cleaning



Tidy up the Area to be Cleaned

For the maximum cleaning area possible, put furniture, such as tables, chairs, and pedestal fans, in their proper place and put away low-lying items, such as weight scales, before using DEEBOT.

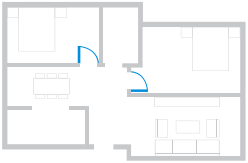
Remove objects, including cables, clothes, and slippers, from the floor to improve cleaning efficiency.



Prevent DEEBOT from Falling

Place a physical barrier at the edge of a drop, such as staircases and steps, to stop DEEBOT from falling over the edge.

Before using the product on a carpet with tasseled edges, please fold the tassels under the carpet.



Open Doors and Help DEEBOT Explore

Open all room doors to help DEEBOT fully explore your house during the first use.

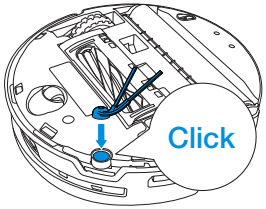
Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, to avoid blocking the navigation module.

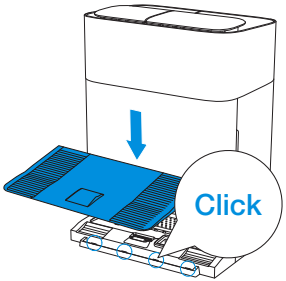
❷ Quick Start

Remove all protective materials before using the appliance.

1. Installation

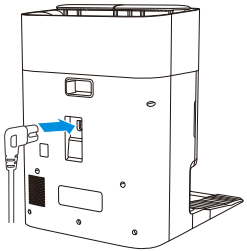
The sound of "click" indicates proper installation.

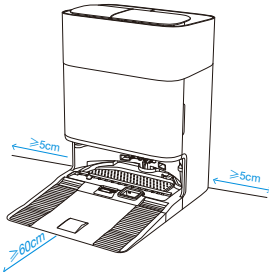




2. Assemble and Place the Station

Place the OMNI station against the wall on a flat, hard surface. Do not place items within 5 cm on either side and 60 cm in front.





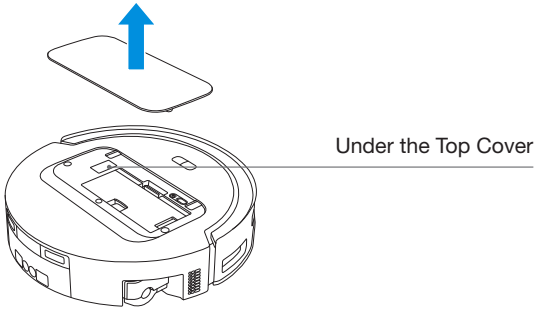
Note:

- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the station, the bottom 14 cm of such objects should be covered.
- Do not place the station under direct sunlight or in high-temperature environments.
- Place the station in a location with a strong Wi-Fi signal for a better user experience.
- Do not use this product on wet floors or floors with standing water.
- If hard objects such as pebbles or toys are left on the floor, they may cause scratches. Please be sure to clear them away before use.
- Please carefully check the instruction manual and precautions of the flooring material to be installed. (If the flooring material warns against discoloration due to rubber contact, there is a risk of discoloration caused by installing this product.)
- Please note that marks from the cushion rubber may remain depending on the installation location.

❸ Download ECOVACS HOME App

To enjoy all available features, it is recommended that you control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

Scan the QR code under the top cover to download the ECOVACS HOME App.



Or search "ECOVACS HOME" on the App Store or Google Play to download the ECOVACS HOME App.

Note: Follow the instructions on the App to complete the registration, login, and connection.

4 Connect DEEBOT with APP

Press and hold the ⏻ on DEEBOT for 3 s to power it on and tap ⛶ or Scan to connect in the app, then follow the prompts to start network setup.

Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4 GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as those of your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

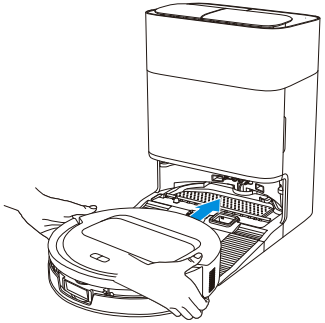
Wi-Fi Indicator Light

	Slow flashing white light	Disconnected from Wi-Fi
	Fast flashing white light	Connecting
	Steady white light	Connected to Wi-Fi

Please be aware that intelligent features such as remote startup, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on the Appliance) require the ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement so that we can process some of your essential and necessary information before you can use certain features of the App to control the Appliance. If you disagree with our Privacy Policy and User Agreement, such features will be unavailable. However, you can still use the basic features of this appliance for manual operation.

5 Power on and Charge DEEBOT

Move DEEBOT back to the station. The voice prompt "Start charging" indicate a successful docking and charging in progress. Start using DEEBOT after creating a map in the ECOVACS HOME App.

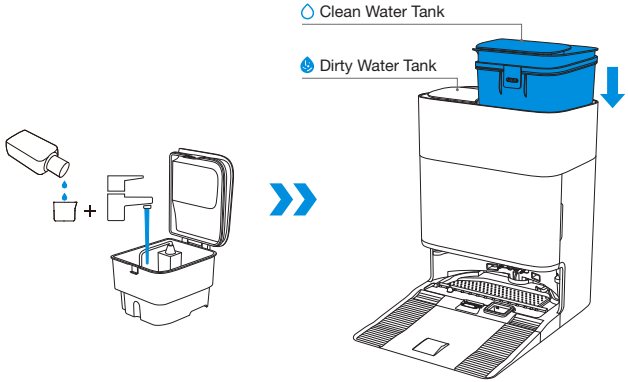


Note:

- DEEBOT cannot charge when it is powered off.
- After cleaning, it is recommended to keep DEEBOT powered on and charging to ensure it is ready for the next cleaning session.
- Please start cleaning from the station. Do not move the station while cleaning.

6 Fill Clean Water Tank and Cleaning Solution (Sold Separately)

Fill the clean water tank with clean water. Add an appropriate amount of cleaning solution with a 1:200 dilution ratio using the bottle cap. Secure the tank cover, shake gently to mix, and use.



Note:

- When the clean water tank is full (approximately 4L), add one cap of cleaning solution (approximately 20ml).
- Do not add hot water, as it may cause deformation of the water tank.
- If there are any residual water stains on the outside of the water tank, please wipe them off with a soft dry cloth before placing it back for use.
- Do not add any non-ECOVACS official disinfectants or cleaning solutions, as they may cause damage to the product.
- Any water stains inside the water tank are left over from factory testing. Please use it with confidence.

7 Operate DEEBOT for Cleaning

1. Start Mapping

When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help with some minor issues.
For example, DEEBOT may get stuck under furniture. Please refer to the following solutions:
① Raise the low-sitting furniture if possible;
② Cover the bottom of the furniture;
③ Set up a virtual boundary via the App.

2. Start Cleaning

- The DEEBOT's water tank is automatically refilled through the station. Manual refilling is not needed.
- When mopping, DEEBOT will recognize floor types and is able to lift automatically when encountering carpets. Please do not use DEEBOT on shaggy rugs or carpets. It is recommended to fold up the shaggy rugs during the cleaning process, or set the carpeted area as a no-entry zone by setting a virtual boundary in the App.

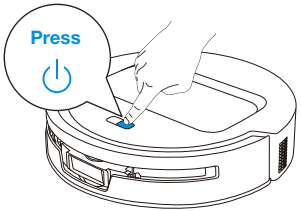
Please ensure that DEEBOT is in the station and is fully charged before cleaning for the first time. Press the ⏻ on DEEBOT to start. You can also use the App to start.

3. Pause

Tap ⏻ on DEEBOT to pause it while it is working. You can also use the App to pause DEEBOT.

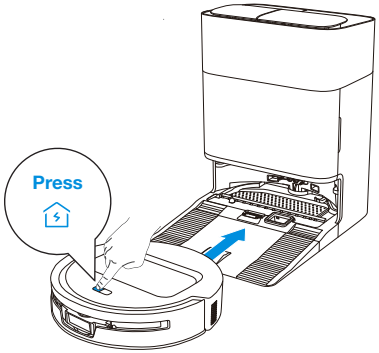
4. Wake Up

After pausing for a while, all indicator lights on DEEBOT will go out. To wake up DEEBOT, press ⏻.



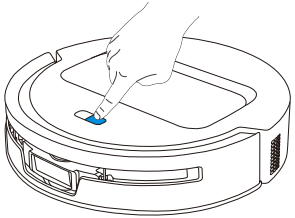
5. Back to Station

Press the on DEEBOT, to allow DEEBOT to dock for charging.



6. Deep Sleep Mode

DEEBOT will enter deep sleep mode if it stays outside the station for about 10 h to protect the battery. Please press and hold the to wake DEEBOT up.



REGULAR MAINTENANCE

❶ Maintenance Frequency

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance and replace parts at the following frequencies:
The frequency listed in the chart below is only for reference. The status of dirt may different because of the user scenario, please adjust the frequency of maintenance based on actual situation.

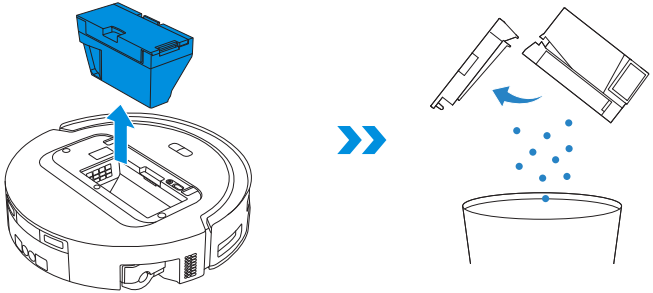
Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Replaceable Roller Mop	/	Every 1-2 months
Drip Tray	Every week	/
Dust Bag	/	When the App prompts
Side Brush	Every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush Main Brush Cover	Every week	Every 6-12 months
Filter	Every week	Every 3-6 months
Universal Wheel Anti-drop Sensors Bumper Charging Contacts on DEEBOT Charging Contacts on OMNI Station Navigation Module Obstacle Avoidance Module	Approx. every month	/
Clean Water Tank	Every 3 months	/
Dirty Water Tank	Every month	/
Body and Bottom of the Station	Every month	/
Mop Washing Tray Replaceable Filter	Every 2 weeks	Every 1-2 months

Note: Explore more accessories at the ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com.

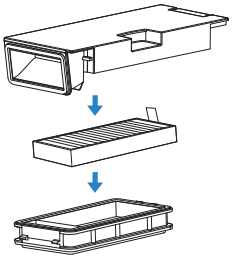
❷ DEEBOT Maintenance

1. Maintain Dust Bin and Filter

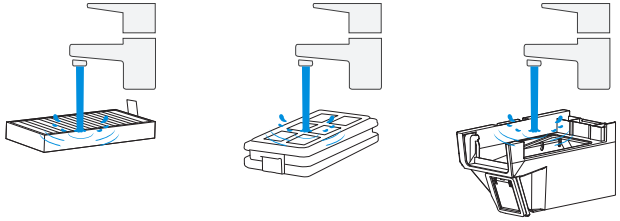
1. Remove the dust bin and then empty it.



2. Open the filter net and remove the filter.

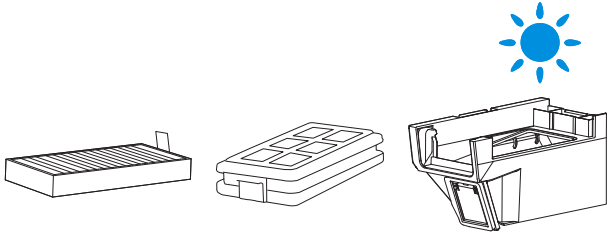


3. Rinse the dust bin and filter with water, and shake off the water droplets.



Note:
- Please rinse the filter with water as shown.
- Do not use fingers or brushes to clean the filter.

4. Air-dry the dust bin and filter.

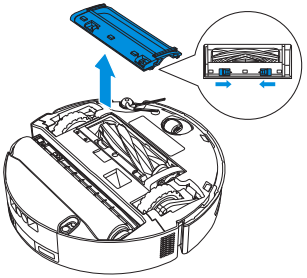


Note: Completely dry the components before use.

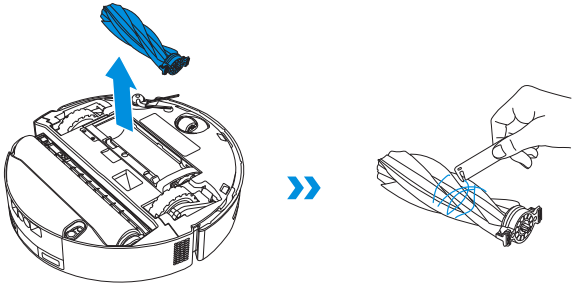
2. Maintain Main Brush and Side Brush

Clean Main Brush

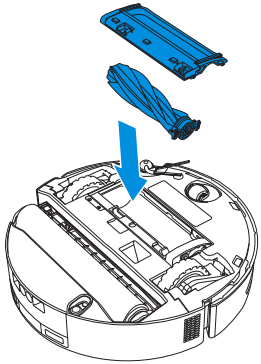
1. Remove the cover from the main brush.



2. Remove and clean the main brush and its chamber.

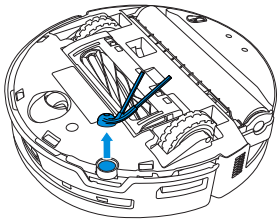


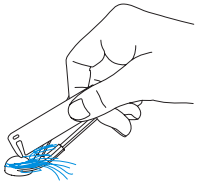
3. Install the main brush, and the cover.



Clean the Side Brush

Remove the side brush and clean it.

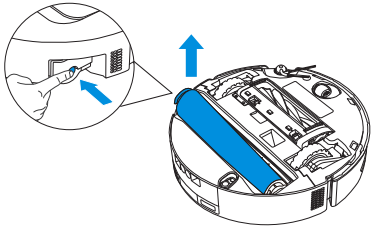




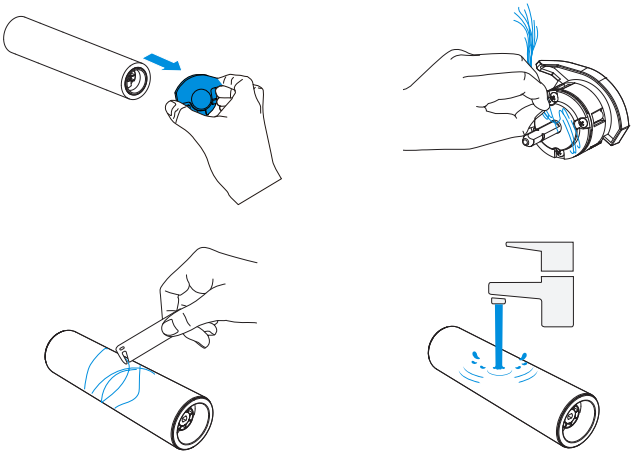
3. Maintain Roller Components

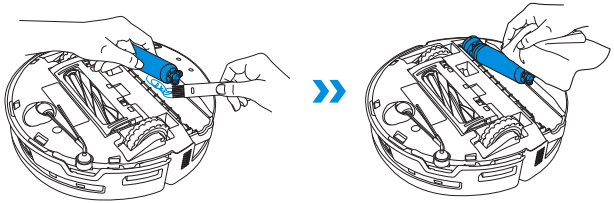
Clean the Roller Mop

1. Press the roller release button on the side of the roller mop, gently lift, and remove the roller mop.



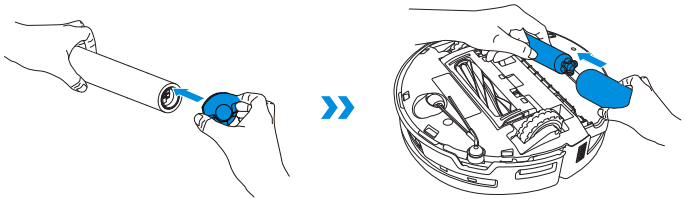
2. Remove the roller end cover, clean and dry the roller mop. Wipe the roller chamber with a damp cloth that has been wrung out.

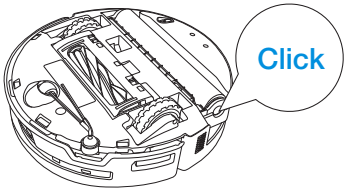




Note:
- Do not pull roller motor components forcefully during cleaning to avoid damage.
- Do not rinse DEEBOT with water.

3. Reinstall the roller end cover and attach the roller mop to the motor. Once the mop is in place, align the roller release button with the groove on the side of the roller chamber and press it. A "click" sound indicates the mop is properly installed.



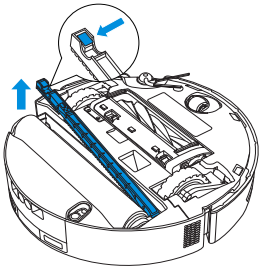


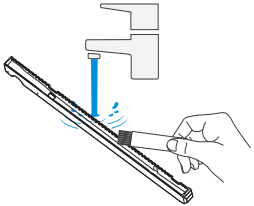
Note: Explore more accessories at the ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com.

4. Maintain Drip Tray

Clean the Drip Tray

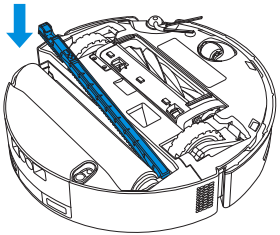
1. Push up the release button to remove the drip tray, then clean and dry it.





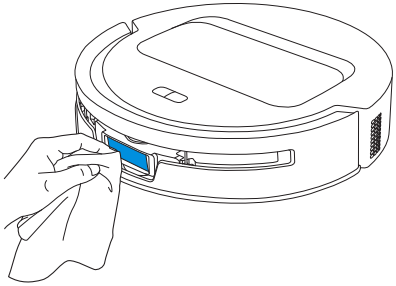
Note: A small amount of residual water may leak out when flipping DEEBOT if it's not in drying mode.

2. Reinstall the drip tray and press down firmly until it's properly installed.

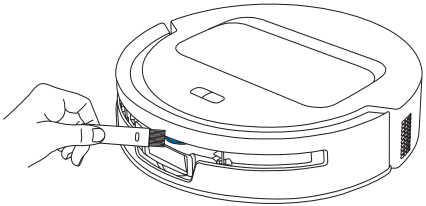


5. Maintain Other Components

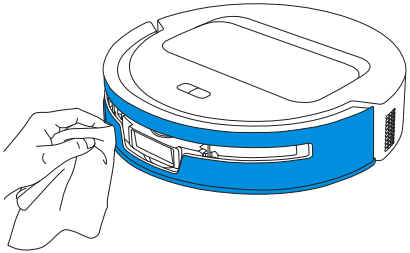
Clean the Obstacle Avoidance Module Lens



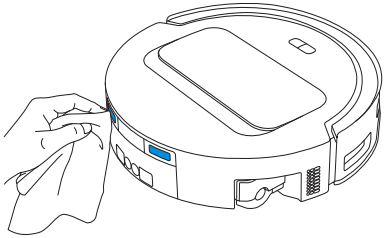
Clean the Navigation Module



Clean the Bumper



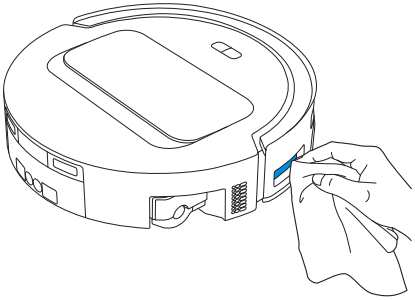
Clean Charging Contacts



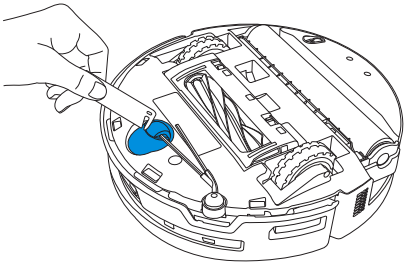
Note:

- Wipe the components with a clean, dry cloth. Never use a wet cloth. Do not use cleaning sprays or detergents, as moisture may cause damage.
- Charging contacts contain sensitive electronic components. Clean them with a dry cloth. Do not use a wet cloth to prevent water damage.

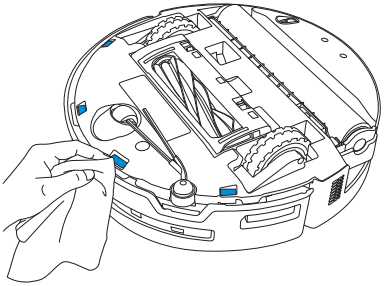
Clean the Edge Sensor



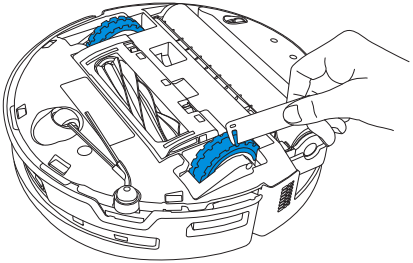
Clean the Universal Wheel



Clean the Anti-drop Sensors



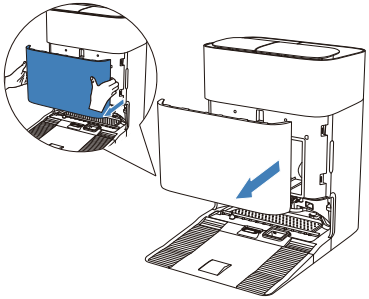
Clean the Driving Wheels



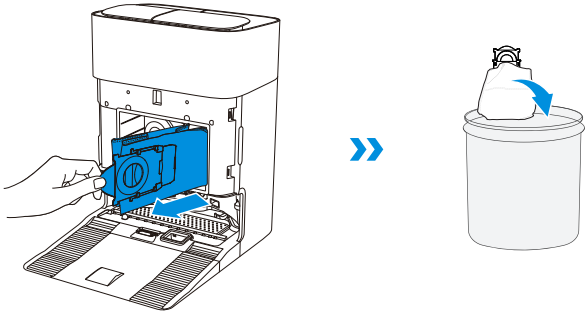
❸ Station Maintenance

1. Maintain Dust Bag

1. Remove the dust collection cabin cover.

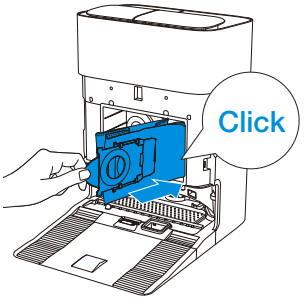


2. Remove the disposable dust bag in the direction of the arrow and discard it.

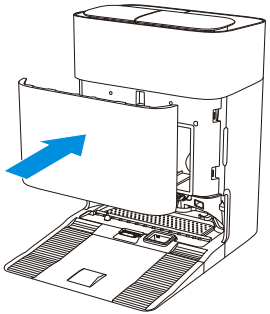


Note: Hold the handle to lift out the dust bag, which can effectively prevent dust leakage.

3. Clean the dust collection cabin with a dry cloth and install a new dust bag.

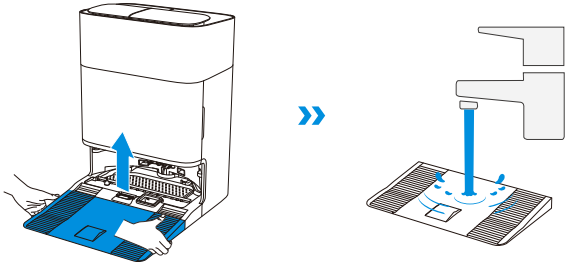


4. Insert the top latch of the dust collection cabin cover into the slot, and then press downward to ensure a proper seal.

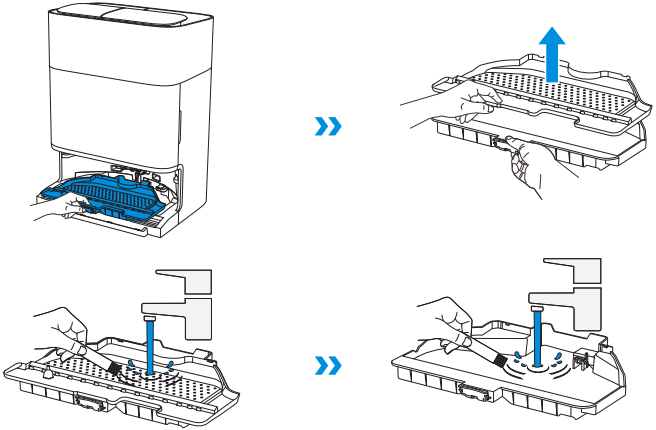


2. Maintain Mop Washing Tray

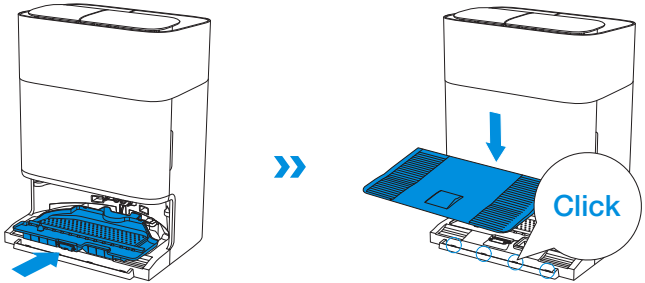
1. Remove and clean the station base.



2. Remove the mop washing tray. Press the latch on the tray to remove the replaceable filter and clean it.



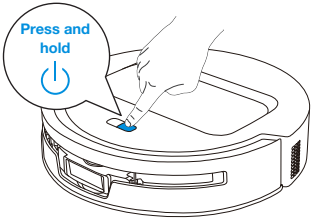
3. Reinstall the mop washing replaceable filter, tray, and station base in order. A "click" sound indicates they are securely in place.



Note: Please install it correctly before use.

3. Storage

Please fully charge, press and hold the ⏻ on DEEBOT for 3 s to power it off before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharging.



Please note that DEEBOT cannot charge when powered OFF.

Note:

- After DEEBOT finishes its cleaning task, it is recommended not to power it off but to keep it charging, to better prepare for the next cleaning session.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, DEEBOT may not be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble the battery by yourself.
- If you do not use DEEBOT for a long time, use the Device Relocation feature in the App to drain the clean water inside DEEBOT, keep the station water tanks empty, and the roller mops dry.

TROUBLESHOOTING

For the following possible issues, refer to the corresponding solutions.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
1	DEEBOT is not able to connect to the App.	Incorrect Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal. Try to stay as close to the router as possible.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Press the Reset button to connect DEEBOT to your phone by Bluetooth. If it fails, please press the Reset button + ⏻ and connect via the App.
		There is no home Wi-Fi on the Wi-Fi list.	1. Check if the Wi-Fi name contains special characters. Please do not use special characters like ! @#& ¥%/\. 2. Do not use a 5 GHz network.
		An incorrect App is installed.	Please download and install the App.
2	Unable to create the furniture map in the App.	Moving DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure DEEBOT automatically returns to the OMNI Station after cleaning.
		Multi-floor mode was not enabled when the second map was created.	Please enable multi-floor mode in the App.
3	The side brush drops out of place during use.	The side brush is not properly installed.	Press the center of the side brush and twist slightly to ensure it is properly installed.
4	No signal found. Unable to return to the station.	The OMNI Station is incorrectly placed.	Place the station properly according to the instructions in the [Power on and Charge DEEBOT] section.
		The OMNI Station is out of power or has been moved.	Check whether the OMNI Station is connected to the power supply. Do not move the OMNI Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the OMNI Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the OMNI Station.
		The docking route is blocked. For example, the door is closed to the room where the OMNI Station is placed.	Keep the charging route clear.
5	DEEBOT returns to the OMNI Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable auto-resume. For more details, please follow the App instructions.
		In highly complex home layouts, cleaning efficiency may decrease, possibly resulting in incomplete cleaning.	Simplify your home layout.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
6	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT is not powered on.	Press and hold the ⏻ on DEEBOT for 3 s to power it on.
		DEEBOT's charging contacts are not connected to the OMNI station's charging contacts.	Make sure that DEEBOT's charging contacts have connected to the station's charging contacts and ⏻ flashes. Check whether DEEBOT's and OMNI station's charging contacts are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The OMNI Station is not connected to the power supply.	1. Make sure the OMNI station is connected to power supply. 2. Once the power is connected, ensure that the motor startup sound can be heard.
		The base has not been installed in place.	Refer to the [Quick Start] section for correct installation.
7	DEEBOT is very loud during cleaning.	The main brush/side brush/roller mop is tangled, or the dust bin is blocked.	It is recommended to clean the main brush, side brush, dust bin, roller mop, etc., regularly.
		DEEBOT is in Strong Suction Mode or Max Suction Power Mode.	You can set the suction power to Quiet Mode. Cleaning performance may be reduced in Quiet Mode.
8	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with objects on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If its attempts fail, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please raise the furniture, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the App.
		DEEBOT is stuck in a narrow area.	Tidy up your home, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the App.
9	During cleaning, DEEBOT may encounter issues like a disorderly route, biased movement, repeated cleaning over the same spots, and missing small areas.	A large area has not been cleaned, possibly because it was blocked.	Ensure the door is open, clear potential obstacles, such as slippers and scattered cords. DEEBOT will perform supplementary cleaning before the cleaning session is finished.
		The driving wheels may slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds, and door bars, which can affect its judgment of the entire home environment.	Please close the door to that room and cleaning it individually. After cleaning, DEEBOT unit will return to its starting position. Using this method ensures thorough and reliable cleaning.
		On freshly waxed or polished floors, as well as smooth tiles, there may be less friction between the driving wheels and the floor.	Please wait for the wax to dry before cleaning.

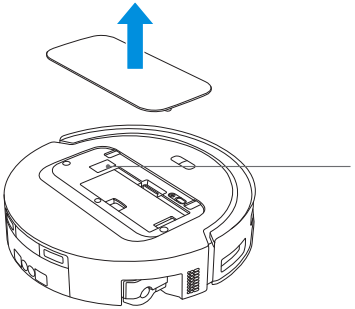
No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
10	After returning to the OMNI station, DEEBOT does not empty its dust bin.	The Auto-Empty function has not been turned on in the App.	Turn on the Auto-Empty function in the App.
		Manually moving DEEBOT back to the station will not trigger the Auto-Empty function.	It is recommended to allow DEEBOT to return to the OMNI Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning to the OMNI Station.	Turn off Do Not Disturb in the App or manually start dust-emptying.
		The station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] section and close the dust collection cabin. If the dust bag is not full when prompted by the App, you can put it back again.
		Check if the dust bin is full and causes a blockage.	Clean the dust bin according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the station may be abnormal.	Please contact customer service for assistance.
11	Auto-Empty unsuccessful.	The station detects a decrease in empty efficiency.	Please replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] instructions and securely close the dust collection cabin door. If the replacement prompt appears but the bag is not full, remove, reinsert, and then properly secure the cabin.
		The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
12	The inner side of the dust collection cabin is dirty.	Fine particles pass through the dust bag and accumulate on the inner side of the dust collection cabin.	Clean the inner side of the dust collection cabin.
		The dust bag is broken.	Check and replace the dust bag.
		The dust bag is not properly installed.	Please install the dust bag properly.
		The dust collection cabin cover is not closed.	Please check if the dust collection cabin cover is closed properly.
13	Dust leakage occurs while DEEBOT is working.	The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
14	The roller mop does not rotate.	The roller mop is not correctly installed.	Install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The roller mop is blocked by foreign objects.	Clean and install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
15	The driving wheel is stuck.	The driving wheel is entangled or stuck due to foreign objects.	Rotate and press the driving wheel to check for any wrapping or obstruction by foreign objects. If any foreign objects are found, please clean them promptly. If this issue persists, please contact customer service for assistance.
16	The mop washing tray is full of water and cannot be emptied. A voice prompt reports the mop washing tray malfunction.	The dirty water tank is not properly installed.	Tap down on the dirty water tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the dirty water tank are not installed properly.	Make sure that the two sealing plugs are properly installed.
		The mop washing tray is not properly installed.	Check and ensure the mop washing tray and its filter is properly installed.
		Check if the floating ball gets stuck when there is no water in the mop washing tray base.	Take out the mop washing tray to put the floating ball back in place.
		The OMNI Station cannot drain water normally.	Place DEEBOT in the station. After ensuring it's charging, press and hold , If the issue persists, please contact customer service for assistance.
		The suction port of the mop washing tray is blocked by foreign objects or dirt.	Please clean the mop washing tray and its filter, and make sure the inlet is free of any foreign objects.
		The voice alert persists after all the above solutions are tried.	Power off and on the station. If this issue persists, please contact customer service for assistance.

TECHNICAL SPECIFICATIONS

Model	**ZJ2633**		
Rated Input	20 V ⎓ 1.5 A		
Charging Time	about 3.5 h		
Station Model	**CH2589**		
Rated Input	100 V ～ 50-60 Hz		
Nominal Charge Output	20 V ⎓ 1.5 A		
Rated Input Current (Charging)	1.3 A	Power (Emptying)	3.3 A
Power(Drying)	1.1 A		
Frequency Bands	2400-2483.5 MHz		
Networked Standby Power	Less than 2.00 W		

The output power of the wireless module is less than 100 mW.
Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.
Explore more accessories at https://www.ecovacs.com.



Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.

Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.
No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.

451-2576-0518